慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	2018年度研究大会
Sub Title	
Author	
Publisher	三田図書館・情報学会
Publication year	2018
Jtitle	Library and information science No.80 (2018.) ,p.49- 50
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00003152-00000080-0049

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

2018 年度研究大会

三田図書館・情報学会 2018 年度研究大会は，以下の日時，場所で開催された。

日時：2018 年 10 月 13 日（土） 10:30 ～ 17:20

会場：慶應義塾大学三田キャンパス東館 G-Lab

10:30 ～ 11:50　セッション I

司会：大谷　康晴（日本女子大学）

森嶋　桃子（慶應義塾大学湘南藤沢メディアセンター）

1. RDF オントロジーのマッピングとマージの形式化

谷口　祥一（慶應義塾大学）

2. 図書館の選書ツールにおける医学専門書の掲載状況について

伊藤　民雄（実践女子大学図書館）

3. 情報メディアの利用モデルの再検討：医学生の学習事例に基づいて

岩瀬　　梓（慶應義塾大学大学院）

4. 地域包括ケアの論理と課題：病院の世紀の理論の検討をもとに

阿久津達矢（慶應義塾大学大学院）

13:00 ～ 13:10　学会賞授賞式

13:10 ～ 14:25　ラウンドテーブル「図書館情報学の研究成果を書籍出版する」

話題提供者：金沢みどり（東洋英和女学院大学）

酒井由紀子（東京財団政策研究所）

守田　省吾（みすず書房）

モデレータ：根本　　彰（慶應義塾大学）

14:40 ～ 16:00　セッション II

司会：新見　槙子（東京大学附属図書館）

宮田　洋輔（帝京大学）

5. FRBR を適用した目録システムの現状：「著作」に着目して

橋詰　秋子（慶應義塾大学大学院）

6. Stack Overflow 研究の諸側面とワークの研究によるアプローチ

田島　逸郎（慶應義塾大学大学院）

7. 学校図書館専門職養成制度の構造的な特徴と課題：パワーポリティクスの視点から
吉澤小百合（筑波大学大学院）
8. 図書館法の検討過程における公立図書館基準に関する議論の特徴
薬袋　秀樹（筑波大学名誉教授）

16:15 ～ 17:15　セッション III

司会：木村麻衣子（慶應義塾大学）
杉江　典子（東洋大学）

9. 1970 年代以降の視覚障害者に対する図書館サービスの構築過程：公共図書館・点字図書館・利用者団体の関係を中心に
大久保　歩（川口市立中央図書館）
10. 東京都の起業・創業支援における図書館サービスの可能性
青野　正太（東京都立中央図書館）
11. LDA を用いた図書館情報学の研究トピックの変化：2 期間の雑誌論文の全文を対象に
宮田　洋輔（帝京大学）
山本　通正（慶應義塾大学大学院）
楊　　芳（慶應義塾大学大学院）
岩瀬　　梓（慶應義塾大学大学院）
石田　栄美（九州大学）
倉田　敬子（慶應義塾大学）
上田　修一（元慶應義塾大学）

17:15　ベスト・プレゼンテーション賞授賞式

17:20　閉会